

各位

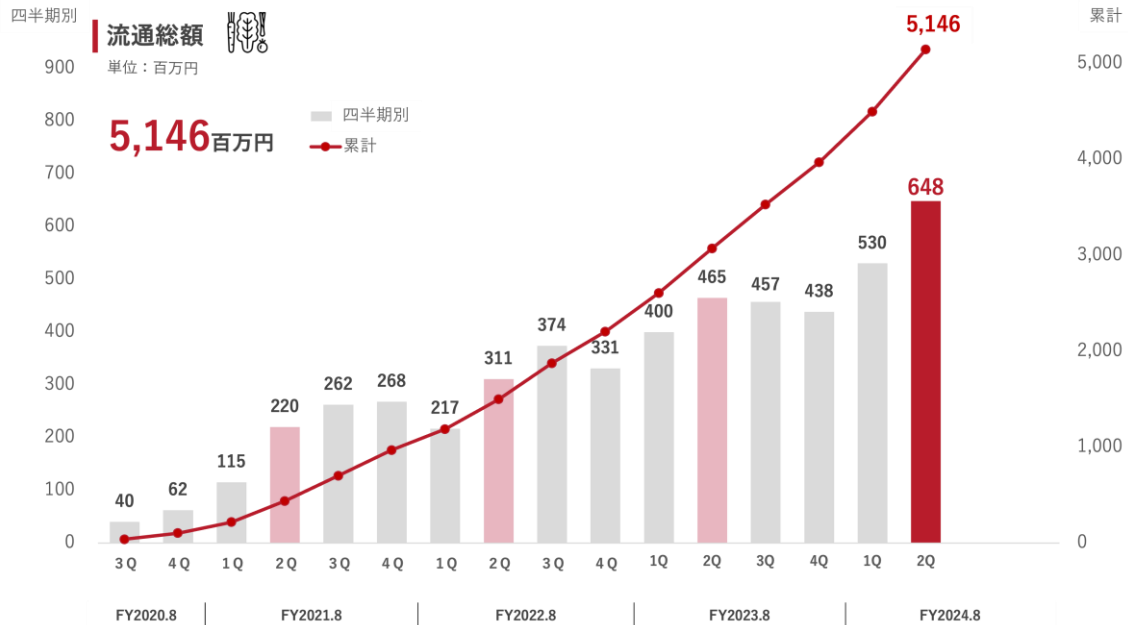
プレスリリース

株式会社農業総合研究所

産直卸事業の流通総額が50億円を突破 ブランディングで農産物の新たな価値を提案し続けたことで急成長

「持続可能な農産業を実現し、生活者を豊かにする」をビジョンに掲げ、全国の都市部を中心としたスーパーマーケットで「農家の直売所」を運営する株式会社農業総合研究所（本社：和歌山県和歌山市、代表取締役社長：堀内 寛、以下「当社」）は産直卸事業を開始してから、2月で流通総額が累計で50億円を突破したことをご報告します。

2020年にスタートした産直卸事業は2021年度は前年度比で840.2%、2022年度は前年度比142.5%、そして直近の2023年度は前年度比142.7%と、順調な成長を遂げているなかでの達成となりました。



産直卸事業とは

「産直卸事業」とは、当社が生産者から直接農産物を買取り、ブランディングをしてスーパーマーケットなどに展開している卸売事業です。当社スタッフが産地に足を運び、直接生産者に取材。生産者の想いや農産物の隠れた魅力を浮き彫りにします。そして「何を売りにするのか」を分析。その農産物の「本当の価値」を生活者に伝わるよう、商品の「パッケージ」、売場の「POP」、生産者のおすすめ「レシピ」などを展開し、一貫したブランディングを行なっています。

当社の祖業である「農家の直売所事業」では、都市部のスーパーマーケット内に独立した売り場「農家の直売所」を設置し、新鮮な農産物を販売しています。「農家の直売所事業」では当社が展開する全国の集荷拠点に集まった新鮮な農産物を最短 1 日で販売する独自の流通プラットフォーム事業です。

流通総額 50 億円を突破した産直卸事業は今や「農家の直売所」と並ぶ、当社の大きな柱となっています。

産直卸事業が急成長している理由

産直卸事業が順調に成長しているのは、当社が手がける農産物のブランディングが生活者、そしてスーパーマーケットのバイヤーに高く評価されていることが最大の理由です。以下は、当社が手がけた代表的なブランディング事例です。

・世界農業遺産シリーズ



世界農業遺産とは、世界的に重要な伝統的農林水産業を営む地域として国際連合食糧農業機関に認定された地域のことです。世界で 26 ヶ国 86 地域、日本では 15 地域が認定されています（2023 年 11 月 10 日時点）。

第一弾として「世界農業遺産」として認定されている熊本県阿蘇地域のアスパラガスを「阿蘇パラ」の名称でブランディングし、販売しました。第二弾は、笛吹農業協同組合（JA ふえふき）から提供された山梨県笛吹市一宮町のプレミアムな桃を「山梨県 いちのみやの賜物（たまもの）」の名称でブランディングしました。

当社のブランディングによって、世界に誇れる「日本の農業の価値」を多くの生活者に伝えることができた事例となりました。

・美術館シリーズ



パッケージに描かれた産地の風景画が旬の季節ごとに移り変わるシリーズです。陳列した際に売場がまるで美術館のように見えることから「美術館シリーズ」と名付けました。「美術館シリーズ」は、にんじんとたまねぎで展開しています。産地の魅力を伝える商品名、そして当社の社員が想いを込めて描いた風景画は売場で目を惹き、思わず手に取る商品となっています。

・できればシリーズ



じゃがいもを選ぶ際に悩むのが「品種名だけ書いてあっても、どんな料理に適しているのかわからない」ということです。そんな悩みを解決するため、じゃがいもを知り尽くした生産者に品種ごとの最もオススメの調理法を取材。「煮る」「揚げる」「蒸す」などオススメの調理法を鍋のイラストに載せ、楽しく伝えています。

・ふぞろい大葉



愛知県のこだわり大葉生産者のグループが育てた、様々な大きさの大葉が詰まった人気商品です。反り返りがあり、束ねにくい若い葉も併せて袋詰めにする事で、手で束ねる作業を省くことができます。生産者の負担軽減につながるだけでなく大葉も痛みにくくなるので、品質が良い状態で生活者にお届けすることができます。パッケージは素朴なクラフト素材で作ったタグ風の楽しいデザインに仕上げました。

今後も産直卸事業は、スーパーマーケット等の取引先のニーズに対応するため、全国の産地や市場と連携により商品供給を強化してまいります。

■ 会社概要

株式会社 農業総合研究所 (JPX 証券コード 3541)

〒640-8341 和歌山県和歌山市黒田 99 番地 12 寺本ビル II 4 階

<https://nousouken.co.jp/>

「持続可能な農産業を実現し、生活者を豊かにする」をビジョンに掲げ、日本及び世界から農業が無くならない仕組みを構築することを目的とした産直流通のリーディングカンパニーです。全国約 10,000 名の生産者と都市部を中心とした約 2,000 店舗の小売店を IT でダイレクトに繋ぎ、情報・物流・決済のプラットフォームを構築することにより、農産物の産地直送販売を都市部のスーパーで実現した「農家の直売所事業」と、生産者から農産物を買取り、ブランディングしてスーパーに卸す「産直卸事業」を展開しています。

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社農業総合研究所 経営管理部 広報課

〒640-8341 和歌山県和歌山市黒田 99 番地 12 寺本ビル II 4 階

TEL : 073-497-7077 Mail : pr@nousouken.jp
